

『未来志向型素形材経営』に向けて ～デジタル技術の進化をどう取り込むか～

世界では、IT/IoT 等デジタル技術活用による製造業の革新が進みつつあります。我が国でも「コネクテッド・インダストリーズ」の旗の下、現在様々な政策が推進されています。大企業だけでなく中堅・中小素形材企業においても、生産性向上、人手不足解消、技能伝承など直面する課題を克服し、今後競争優位を確保し世界市場で稼いでいくために、日々進化するデジタル技術の活用が不可欠な時代となっています。昨年度実施した「素形材産業の稼ぐ力研究会」でも、デジタル技術の積極的・先駆的活用を一つの鍵として、変革対応力の高い企業が、次世代にも活力ある経営をされている例が多くありました。

最近では、従来型とは異なる「身の丈」IoT/IoT 投資、各社の目的・規模に応じた導入手法、セキュリティ対策の強化等々、企業や行政による様々な取組み、また「個」から「面」へ連携による動き等も始まっています。

そこで今回は、政策紹介とともに、先駆的取組事例から、素形材経営の革新・課題解決の視点からの「素形材版スマートものづくり」、「顧客との信頼関係を高め新しい価値を創造する」「未来志向・目的志向の」デジタル技術・現場データ利活用のあり方を模索します。より具体的な次の一歩を考えるきっかけとなれば幸いです。

日時

平成30年 2月 20 日 (火) 13:30 ~ 17:00

会場

機械振興会館 6階 66号室
東京都港区芝公園3丁目5番8号 (案内図参照)

参加無料

定員 80 名

プログラム

- 13:30 ~ 主催者挨拶 経済産業省製造産業局 素形材産業室長 岡本 繁樹氏
- 13:40 ~ 政策紹介「コネクテッド・インダストリーズ最新動向と支援制度のご案内」
経済産業省製造産業局素形材産業室 室長補佐 駒井 友美氏
- 【概要】 IoT 関連予算、コネクテッド・インダストリーズ税制の創設、海外におけるIoT の動向、素形材分野におけるデジタル活用の可能性 等
- 14:10 ~ 講演Ⅰ 「海外からの示唆と‘日本流IoT’競争力強化への取り組み(仮)」
(株)デンソー 生産革新センター エグゼクティブアドバイザー
早稲田大学大学院 創造理工学研究科 客員教授 小島 史夫氏
- 【概要】 IoT がモノづくりの競争力へ与えるインパクト、海外で感じる危機感と日本の強みを活かすIoT ‘みえる化’から‘価値化’へ、中小も参加する「産学連携による実証実験の場」の提供 等
- 15:00 ~ 休憩
- 15:10 ~ 講演Ⅱ 「中小企業のIT,IoT,AI 活用による現場力・収益力向上への挑戦」
(株)O2, (株)XrossVate, (株)IBUKI 代表取締役社長 松本 晋一氏
- 【概要】 経営革新・価値創造・技能伝承へのデジタル活用「新視点」、IoT金型等によるサービス創出、自社内での推進状況、企業間でのデータ共有・シェアリングへの試み 等
- 16:00~ 講演Ⅲ 「スモールスタート ‘10万円キット’が繋ぐ現場と経営の機動力(仮)」
IVI(講師調整中)
- 【概要】 IVI が提案する、「安価でできるIoT 活用」と効果(目的)、「現場のお悩み事解決」から始まる‘価値創造’へのステップ、地域セミナーでの支援活動 等
- 16:30~ 質疑応答・意見交換

講師紹介

<講演Ⅰ> 小島 史夫氏

早稲田大学大学院客員教授。(株)デンソー 生産革新センター エグゼクティブアドバイザー。生産技術から新工法開発、生産プロセス自動化、ロボット活用を研究指導。工程・生産システム開発に従事。海外の素形材機関への訪問も多く、造詣が深い。

<講演Ⅱ> 松本 晋一氏

大手化学メーカーからITベンチャー企業等を経て、2004年、製造業向けコンサルティング(株)O2を設立。技術技能の伝承・業務改革を提案。2012年、金型企業(株)BUKIを傘下とし2年で黒字回復。経営革新へのデジタル技術活用にも先駆的に取り組む。

<講演Ⅲ> 調整中 IV(インダストリアル・バリューチェーン・イニシアチブ):

* 講演者や講演時間など、プログラムは変更になる場合がございます。予めご了承ください。

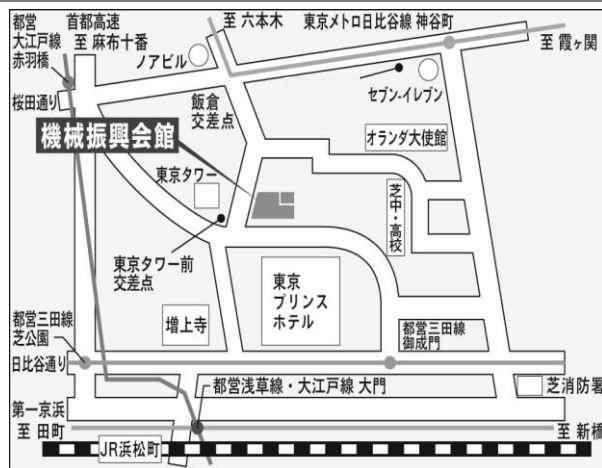
◇申込方法

申込書に所要事項記入の上、E-mail もしくは FAX でお申込み下さい。

東京都港区芝公園 3 丁目 5 番 8 号 機械振興会館 3 階 301 号室 (〒105-0011)
 一般財団法人 素形材センター 企画部
 E-mail: keiei@sokeizai.or.jp 電話 03(3434)3907 FAX03(3434)3698

◇申込締切 平成 30 年 2 月 16 日(金)

◇会場案内図



地下鉄:東京メトロ日比谷線神谷町駅下車(徒歩 8 分)

神谷町駅から無料送迎バス

http://www.jspmi.or.jp/material/file/office/bus/bus_20120801.pdf

都営三田線御成門駅下車(徒歩 10 分)

都営大江戸線赤羽橋駅下車(徒歩 10 分)

都営浅草線大門駅下車(徒歩 15 分)

JR:浜松町駅下車(徒歩 17 分)

バス:浜松町~東京タワー路線 東京タワー前下車

個人情報保護法に関する対応

ご記入頂いた個人情報は、本講演会の事務に利用するとともに、参加者リストを作成し、講師と参加者に手交します。

また、素形材センターの行う各種研修、セミナー、出版物、事業の案内状の送付に利用する予定です。今後、素形材センターが行う素形材産業の実情に関する調査アンケートへの協力依頼を行う場合もあります。

(一財)素形材センター 企画部 行 (FAX:03-3434-3698、E-mail: keiei@sokeizai.or.jp)

素形材経営セミナー (2/20 開催)

『未来志向型素形材経営』～デジタル技術の進化をどう取り込むか

参加申込書

会社名		
所属・役職		
氏名		
住所	(〒 -)	
連絡用 E-Mail アドレス		
TEL/FAX	TEL	FAX

* 受講番号等の連絡は行いません。当日、受付で名刺を 1 枚お渡しください。定員オーバーの場合のみご連絡します。